

K u r o m a t s u n a i

学校だより

発行 北海道余市養護学校しりべし学園分校

しりべし

令和7年8月22日 第284号

『自己肯定感の向上を』

余市養護学校しりべし学園分校教頭 田 近 憲 二

今日から2学期がスタートし、また学校にも子どもたちのまぶしい笑顔が戻ってきました。今学期も子どもたちの安心安全な学校生活はもとより、子どもたち一人一人が楽しい学校生活を送ることができるよう教職員一同力を合わせてまいりますので、引き続き本校の教育に対しご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、自らの存在をかけがえのないものと肯定的に受け止める感情、それが自己肯定感です。この感情が高くなれば、少々のことではめげない意思力、そして自ら潜在的な伸びしろを意欲的に拓こうとする行動力が強くなると言われています。

その向上を図るための推進力は、もちろん児童生徒たち自身の努力ですが、この推進力に他の力が加われば、子どもたちの自己肯定感は加速度的に向上すると思います。その力とは、私たち教職員の働きかけであり、これが生徒指導の重要な役割の一つとなっています。

それでは、どのような働きかけが大切なのでしょう。その姿勢を考えると、教えとなるものがあります。それは、画家の山下清さんが通った学校八幡学園の標語「踏むな 育てよ 水そそげ」です。これは、その子らしさ、その子の伸びしろを踏まず、育てよ、そして、その子その子の成長に必要な水を注げという教えなのではないでしょうか。

さて、本校でも、この教えを踏まえ、次の六点のことを大切にして生徒指導を進めていきたいと考えています。①どんなときも「あなたの味方」という思いを児童生徒たちに伝えること。②児童生徒たちが積み重ねる成功体験を見逃さず、必ず心を込めて誉めること。③児童生徒一人ひとりの努力や歩みを、成果以上に評価し、認めること。④児童生徒一人ひとりの思いに傾聴し、それをまるごと受容すること。⑤「ありがとう」という感謝の意を児童生徒たちにしっかり伝えること。そして、⑥児童生徒たちが「今日も良い日が始まった」と学校生活を迎えることができる毎日にあること。

今後も、このようなことを心に留め、児童生徒一人ひとりに寄り添った生徒指導に努め、一人ひとりの自己肯定感の向上に、日々、真摯に取り組んでまいります。

2学期の行事予定

8月 22日(金) 2学期始業式

9月 3日(水) 一日防災学校

9月 8日(月)～19日(金) 高等部現場実習

9月 10日(水)～12日(金) 中学部見学旅行

10月 3日(金) 第2回授業参観日

11月 8日(土) 学習発表会

12月 2日(火)～5日(金) 高等部見学旅行

12月24日(水) 2学期終業式

第34回 運動会

6月21日(土)に行われた運動会の様子をお伝えします。

◇.....◇小・中学部◇.....◇

今年度は、小学部・中学部合同で競技を行いました。徒競走は、小学部は直線コース、中学部はグラウンドをほぼ1周するコースを走りました。体育の学習では、スタートの合図から全力でゴールを目指し、一生懸命練習に取り組みました。本番では、練習で培った力をそれぞれ十二分に発揮することができました。

学部競技は、『ホップ・ステップ・ダイス』。小学部は色のダイス(サイコロ)で出た色の箱を、中学部は数字のサイコロで出た個数の箱を運び、どちらも玉をかごに投げたり、ラダーをしたりと盛りだくさん。中学生はどんどん増える箱を落とさないように積んだり、バランスを見ながら積み直したりと紅白ともにカラフルな箱の塔ができました。最後の見せ場となるお立ち台でのパフォーマンスでは、児童生徒の創意あふれる発表にたくさんのご声援と拍手をいただきました。練習中は北海道の6月とは思えないほどの暑い日が続く中で、日々着実に力を積み重ね、児童生徒一人ひとりが大きく成長し、輝く運動会になりました。最後まで温かい応援をしていただき、ありがとうございました。

◇.....◇高等部◇.....◇

高等部は、運動会に向けて、事前学習で一人ひとりが自分の目標を設定し、体育の授業で練習を重ねてきました。また、総練習の後に動画で自分達の姿を見て、徒競走では、練習の成果を発揮し、腕を大きく振り、前を向いて最後まで走りきることができました。学部競技では、マット運動で練習した技を披露した後、大縄跳び、バスケットから自分の得意な運動種目に取り組み、仲間とともに運命のひもをつなぎ合わせることができました。事後学習では、目標を振り返り、頑張ったことを記入する姿が見られました。また、3年生にとっては最後の運動会でありましたが、競技に取り組む姿や、仲間の競技を手助けする姿等を後輩達に示し、学校のリーダーとして、運動会を盛り上げてくれました。

また、スローガンや運動会 T シャツ作りにも積極的に取り組みました。スローガンでは、それぞれが考えた案を組み合わせ「勇気凛々～みんなで協力～」に決定しました。運動会 T シャツ作りでは、デザインの決定やアンケートの集計など、高等部生徒全員が協力して運動会を彩ってくれました。

中学部 宿泊研修 (7月10日～11日)

中学部2年生は森町の「ネイパル森」で1泊2日の宿泊研修を行いました。長万部駅から電車で1時間半、さらに赤井川駅から約1時間歩いて施設に到着。暑さ対策をしながら、生徒たちは元気にたくさん歩きました。

1日目は「火起こし体験」、「ネイチャービンゴ」をしました。

「火起こし体験」では、まいぎり式火起こし器を使い、古代の火の起こし方を体験しました。火をつける楽しさや達成感を味わうことができました。「ネイチャービンゴ(自然が題材)」では、自然を観察しながら時間いっぱいまで楽しく探し続け、生徒達はビンゴを達成することができました。

夜は温泉施設「ちゃっぷ林館」で疲れを癒やし、おこづかいでソフトクリームや飲み物を買ったり、部屋に戻ってトランプやUNOしたりして楽しみました。

2日目では「棒巻きパン作り」に挑戦。材料の計量、こねる作業から炭火を使った焼き上げまで全て自分たちで行い、みんなで美味しくいただきました。



◇◇◇◇後援会からのお願いです◇◇◇◇

いつも後援会へのご協力ならびにご支援ありがとうございます。今年度の会費納入については6月に御案内させていただきましたが、賛同金が例年より少ない状況です。後援会は、PTA組織をもたない本校として、子どもたちの教育活動の貴重な財源となっておりますので、改めてご理解とご支援をお願い申し上げます。